

発信年月日：令和4年3月28日

所属部課	課長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-26-5155
観光政策課	宮本 啓治	金子みすゞ記念館 学芸員 宇野 智香		FAX 0837-26-5166
件名	企画展「甦る 小学生の頃のみすゞ」の開催について			

金子みすゞは、没後約50年間「幻の童謡詩人」と言われていました。彼女が世に知られるようになったのは、当館々長によるみすゞ探しの結果です。繰り返される調査により、彼女の同級生や知り合いに出会うことが出来、生前のみすゞとの思い出についてお話を聞くことが出来ました。それらの証言を基に、詩情の基幹となった「小学生の頃のみすゞ」に迫ります。

つきましては、当企画展の周知及び取材方、よろしく願いいたします。

**記**

- 日時 令和4年4月2日(土)～5月31日(火)  
9:00～17:00(最終入館は16:30まで)
- 場所 金子みすゞ記念館 本館 企画展示室
- 内容 仙崎で過ごしていた思い出が題材だろうと思われる詩12編を、幼い頃のみすゞのエピソードと一緒にご紹介します。小学校でのみすゞ、友達と過ごすみすゞ、兄妹で過ごすみすゞ、一人で遊ぶみすゞなどに焦点を当てています。
- イベント 4月24日(日)・5月15日(日)  
11:00～11:30  
学芸員が企画展の見どころを紹介するギャラリートークを行います。  
内容は同じです。
- 主催 金子みすゞ記念館
- 入場料 大人 350円 小中高生 150円  
(長門市民は無料)  
団体料金(20名以上) 大人300円 小中高生100円
- 問い合わせ 金子みすゞ記念館  
〒759-4106 山口県長門市仙崎1308番地